
平成24年度事業計画・予算を承認

～第2回理事会開催～

去る3月27日、徳島市あわぎんホールにおいて、公益法人への移行後、第2回目となる理事会を開催し、平成24年度事業計画及び予算が承認されました（理事23名中19名、監事3名中2名出席）。



事業計画では、老人クラブが地域福祉の担い手として、高齢者の閉じこもりや孤立防止、元気高齢者の創出、次世代育成支援などの期待に応えるために、組織の強化（会員加入促進）をはじめ、全国三大運動（「健康」「友愛」「奉仕」）の推進やリーダーの養成等5項目を重点事業にあげました。

予算は、事業費として、公益目的事業である5事業（敬老県民のつどい、交通安全対策事業、広報普及啓発・調査研究事業、地域福祉推進事業、健康増進事業）及び老人クラブ活動推進事業で27,338千円を計上（昨年度より740千円減）、管理費として、3,614千円を計上（昨年度より110千円増）しました。

また、会議では平成14年度以来、10年ぶりの開催となる、「中国四国ブロック老人クラブリーダー研修会」（全国老人クラブ連合会、徳島県老人クラブ連合会の共催）の計画案が示され、運営面での協力について各理事へ要請しました。